

宝満・難所ヶ滝 山行報告書

月日	2021/1/31	集合場所	竈神社					
山域	宝満・難所ヶ滝	集合時間	AM 8:10					
目的	水瀑を楽しむ	L	乗松 多鶴子(携帯 090-8622-3733)					
装備	通常装備・アイゼン							
交通手段	自家用車							
メンバー	王丸・上野・高松・澁田・江崎・長岡・八波・乗松(岡部・今里・国武・的場) 会員8名 会員外4名							
コース	8:30	9:45	10:50-11:30	11:40	12:05	12:15	12:40-12:50	13:15
	竈神社～水場～キャンプ場～宝満～仏頂山～河原谷分岐～難所ヶ滝～うさぎ道分岐～							
	14:25-14:35	14:50	15:30					
	林道分岐～山門～竈神社							

今回は思いのほかたくさんの方に参加いただいて、にぎやかな山行となった。
 緊急事態宣言下であるにもかかわらず宝満は登山客が多かった。
 すれ違う登山者とも控えめな挨拶。ちょっと寂しい気がする。
 キャンプ場まで残り40分ほどの所で、八波さんのお友達のひとりがリタイアすると言われた。
 そのため、八波さん含む3名はここで別行動をとることにして、私達は進んだ。
 キャンプ場も多くの登山客でにぎわっていた。早めの昼食をとり、宝満山頂へ向かった。
 いつもの岩場では下りてくる人が多く、待つ時間も惜しかったので、
 垂直岩の下の巻道を通って山頂へ向かった。宝満山頂もかなりの人数だった。
 そして、難所ヶ滝へと向かう。
 尾根道に少し雪が残っているだけで、アイゼン装着の心配は全くなかった。
 さて、このところの気温の高さからして心配していた難所ヶ滝の氷はというと・・・
 立派な氷瀑とは言えないまでも、氷がついていたことに感謝「これでよし！」
 帰りは難所ヶ滝から30分ほど下ったところからうさぎ道に入った。
 有智山城跡の空壕や石壁の遺構も観ることができた。
 竈神社は、最近人気の「鬼滅の刃」の主人公の名前が同じ「竈」ということで
 参拝客でにぎわっていた。
 途中で別行動となった八波さんの報告によると、キャンプ場から宝満へ向かう岩場で
 くだりの登山客が滑落したとのこと。幸い木に引っ掛かり無事だったとのこと。
 常に意識をもって歩くことを改めて感じた。
 宝満、難所ヶ滝の周回コースをたどる今回の山行は皆さんの健脚ぶりに圧倒されどおしだった。
 そして、宝満のルートはまだまだまだたくさんあるので、次の機会も楽しみになった一日でした。

